

す。大学ノートは28行上下の空白も利用して、大体1日2行ずつ位で1枚15日間つけられる。15日たつと小計をして、予算と照合して心構えを決めて、2枚目の消費費目の下に前頁よりとして付ける。30日には合計して、現金と照合して、過不足分を摘要欄に記入して決算とする。

3. 成果 家計簿をつける最大の目的は1カ月間の支出を知る事にあると思う。故に残高欄を設けないで、毎日現金と照合する手数を減らした。従って、1日毎の集計も必要ない。現金の過不足を毎日心配する心理的負担もなくなる。消費費目を1字で表現するので、月2回書くのにもそんなに手間どらない。大学ノート1冊で1年間に記帳出来るので、非常に安価である。食物費を細かく分類しないので、スーパーマーケットの領収書を利用するのに便利である。

C-3 家計簿の簡素化

大阪女子短大 雑賀 文香

1. 目的 働く主婦がだんだん多くなっている今日、家計簿記帳のスピードをあげて家事能率を増進する。
2. 方法 普通の大学ノートを用いる、2頁を開いて一枚として使う。線を引く手数を減らす為「さし」の中を基準に右から消費費目の数だけ縦線を引く。左から細く日付欄、さし巾の収入欄をとって残りを摘要欄とする。消費費目は、食物費、被服費、住居費の様に書かないで、食衣住の様に書き、その下に赤字で予算額を記